

## 京丹後市監査委員告示第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第9項の規定により、平成23年度に実施した監査の結果を、次のとおり公表します。

平成24年2月29日

京丹後市監査委員 東 幹 夫

京丹後市監査委員 岡 田 修

1 監査の種類 定期監査（地方自治法第199条第4項の規定による監査）

2 監査の期間 平成23年11月24日から平成24年2月28日まで

3 監査の方法

全部局から提出された監査事前資料及び監査対象課から提出された監査資料、関係書類等を審査し、関係職員から説明を聴取して実施した。

なお、本年度は、次の5つの監査項目のもと、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理等が合理的かつ効率的に行われているかどうかといった観点から監査を行った。

- (1) 賃貸借契約の状況について
- (2) 契約規則で定める限度額を超える随意契約について  
(ただし、単価契約に基づく契約を除く)
- (3) 勤務状況について
- (4) 未収金について
- (5) 個別事業の進捗状況等について

4 監査対象課

企 画 総 務 部	人事課
財 務 部	管財・収納課、税務課
市 民 部	市民課、子ども未来課
医 療 部	医療政策課、弥栄病院、久美浜病院

健康長寿福祉部	健康推進課、生活福祉課
農林水産環境部	農政課、農林整備課
商工観光部	商工振興課、観光振興課
建設部	管理課、土木課
上下水道部	普及推進・料金課、水道整備課、下水道整備課
教育委員会	社会教育課、文化財保護課

## 5 監査の結果

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理等については、一部に検討、改善を要する事例も見受けられたが、概ね適正かつ効率的に行われていると認められた。

平成23年の幕明けは、年始からの豪雪につづき東日本大震災と原子力発電所の放射能汚染事故、度重なる台風災害やタイの大洪水、また異常な円高により依然として先の見えない経済環境が続いた一年であった。

京丹後市の行財政においても景気低迷、雇用関係の悪化等により自主財源である市税等の一層の減収が懸念されるなど厳しい状況下にあるが、市民本位で質の高いサービスの提供を図ることは自治体としての普遍の課題である。

そのためには職員一人ひとりが「経営感覚」と「市民目線」を常に意識しながら、市民サービスを低下させることなく、最小の経費で最大の効果を挙げることを基本に効率的な財政運営と地域協働の積極的な推進により、市民福祉の向上と地域社会の発展に向け更なる努力を傾注されるよう望むものである。

なお、監査項目及び監査対象課に係る指摘事項等は、次のとおりである。

## 指摘事項等

### 〔I〕 総括的事項

#### 1 賃貸借契約の状況について

賃貸借契約の状況については、資料1に示す24部署の事前調査結果を確認するとともに、資料2のとおり14課を対象とし、利用状況や必要度について実態を聴取した。その結果、これまでから一定の見直しが行われていることは窺えたが、旧町時代からの賃貸借料金を引き継ぎ、コスト意識の低さも一部に認められた。

今後、次の事項も含めて検討、改善されたい。

- ① 賃貸借契約の状況は、資料1、2に示すとおりである。とりわけ峰山町内の市営駐車場は、旧町時代から引き継がれ、行政評価委員会から「見直し」を指摘され、また「ご意見箱」でも特定の事業所の駐車場や個人の車庫代わりと指摘がある。こうした指摘を受け、平成24年度中に見直し・検討されるということであった。賃借料が安価でないため財政面も勘案しその必要性を再検討されたい。
- ② 弥栄町内の重要な行政財産(病院、保健センター、弥栄中学校)の施設用地が賃貸借になっている。何十年と高額の賃貸借料を支払っており、これら施設の重要性から鑑み、取得を検討されたい。
- ③ 「京丹後市保育所再編等推進計画」では、平成24年度から峰山町内と久美浜町内で仮設保育所への通所となり、また弥栄町内では和田野、吉野保育所が溝谷保育所への通所替えとなる。平成23年度末で施設用途が廃止となる保育所のうち、数箇所の保育所用地の賃貸借契約が不要になると思われるため、それらの用地は必要最小限にとどめ契約解除を検討されたい。

#### 2 随意契約について

今定期監査において随意契約については、契約規則で定める随意契約の限度額を超える契約(単価契約によるものを除く)に限定して監査を実施した。資料1のとおり349件を対象とし随意契約理由を確認するとともに、抽出した資料2の232件の監査対象課の契約のうち資料3に列記した58件の書類審査を行った。その結果、次のとおり検討、改善を要する事項が見受けられた。

- ① 書類審査の結果22件に何らかの書面不備が認められた。日付の整合性のないものや請負代金内訳書と契約金額が一致しないもの、起工伺や契約伺が入札契約課の合議なしで進められるなど、少しの注意力をもって点検すれば正せる

簡易な誤りが多く見受けられた。管理・監督職員のチェック体制を強化するとともに、契約事務運用マニュアル及び随意契約ガイドラインに基づき適正な事務の執行に努められたい。

② 随意契約とした根拠条項は、次のとおりである。

(単位：件)

自治令第 167 条の 2 第 1 項 地公企令第 21 条の 14 第 1 項	工事請負費	委託料	備品購入費
第 1 号(一定の金額以内の契約)	3	2	
第 2 号(競争入札に適さない)	1 3	2 1 0	5
第 3 号(福祉関係等)		3 2	
第 4 号(新商品の生産物品買い入れ)			
第 5 号(緊急の必要)	5	2 2	2
第 6 号(競争入札が不利)	7	4	
第 7 号(有利な価格で契約)		3 6	
第 8 号(入札者が不在等)	2	5	1
第 9 号(落札者が契約締結しない)			
計	3 0	3 1 1	8

随意契約は、地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 で定める場合に該当するとき  
に限り、その方法が認められるものである。

随意契約の根拠条項では、「専門性がある」「実績がある」「特殊な業務である」  
などを理由に第 2 号が多く見受けられた。第 2 号の適用については、特定の者  
と契約しなければ契約の目的を達成できないかどうか改めて検討することが  
必要である。

③ 委託業務に係る第 2 号適用の随意契約では、契約の相手方を当初の導入業者  
としているものが見受けられた。この場合、業者が固定化し競争原理は働  
かない。実務的には難しい面もあるとは思いますが、保守を要するシステムや機器  
を導入する場合は、将来的なランニングコストも勘案して業者選定されること  
を望むものである。

④ 随意契約に係る見積書（封筒）への受付印の押印していないものが見受  
けられた。書類の提出・受付日は本来的に明確にしておくべきものであり、更  
に見積書の受付日はその効力にも影響してくる。見積書（封筒）へは必ず受付

印を押印するよう改善されたい。

- ⑤ 業務委託契約の完了検査は、ほとんど担当職員が業者からの完了届を根拠に検査調書が作成されている。委託業務の履行確認内容の書類等が不足しているため、今後財務部において「委託業務の検査基準」を作成し、検査の内容がわかる附属資料の添付が必要と思われる。

### 3 勤務状況について

勤務状況については、各課の実態を聴取するとともに人事課から平成22年度と平成23年度の4月から11月までの時間外勤務の状況を確認した。

今年度11月末までに400時間(月50時間)以上の時間外勤務をした職員が20人いた。時間外勤務が最高である職員は734時間で、月に100時間を越す時間外勤務が8ケ月中5ケ月あった。

時間外勤務が特定の課や職員に集中している実態は業務の専門性等からやむを得ない状況もあるが、健康管理の観点からも課内での応援体制を確立したり、可能な限り事務分担を平準化するなどの改善が必要である。時間外勤務の多い職員には産業医による面接で健康指導を実施しているとのことであった。

限られた人員の中で時間外勤務を抑制するには、業務量に応じた適正な職員配置と、事務・事業の見直しによる業務量の削減が必要と思われる。

なお、平成22年度からは月60時間以上の超過勤務を減らす措置として代休取得制度が始まったが、現実的には制度の趣旨が生かされているとは言えない実態であった。

そうした中、今回の定期監査で気にかかる点が二点あった。まず平成24年1月時点で長期の病休や休職中の職員が10人、うち心の病気が原因と思われる職員が4人いるということ。次に難関を突破して採用された新規採用職員や採用後間もない若い職員で、職場や仕事に馴染めず進退を考えている職員がいることである。

これらについては該当職員個々の問題として片付けず、組織的に職場環境や健康問題を考えるための施策を望むものである。

また、平成23年10月と11月の全部局の時間外勤務命令簿を審査したところ、50課中20課で所属長の確認印漏れ等が見受けられた。

### 4 未収金について

未収金については、税等及び26項目の各種料金・使用料・負担金等の未収額の実状を確認した。

各種料金等の未収金は、滞納整理計画に基づき成果が表れてきているが、依然として3億8千万円(平成23年12月末現在)あり市の財政を圧迫している。未収金の解消を図ることは、財源の確保や公平・公正な住民負担の観点からも重要である。

滞納原因を把握し個々の滞納者の状況に応じた計画的、効率的な対応を行い、その縮減に努められたい。

また、公債権で時効消滅していると考えられる債権が残っているが、法令に基づき欠損処理するなど適切な事務処理を図られたい。

なお、京都地方税機構が平成22年4月から稼動し多くの未収金が移管されている。京丹後市の平成23年9月末現在の機構への滞納金移管額は、現年度分が2億1,738万円、滞納繰越分が9億354万円で合計11億2,092万円である。うち収納額は、現年度分9,042万円、滞納繰越分6,933万円の合計1億5,975万円、収納率は現年度分41.6%、滞納繰越分7.7%である。今後とも同機構との連携を密にし、適切な税収確保に努められたい。

## 5 個別事業の進捗状況等について

個別事業の進捗状況等については、資料4に掲げる43の事業等を対象とし状況を確認した。その結果、全般的に適正に執行されていると認められた。市民への説明責任が様々な場面で求められる中、今後とも市民の目線にたち、公平性・透明性の徹底を図るとともに効率的・効果的な事務事業の執行に努められたい。

## 〔Ⅱ〕 個別事項

### 【普及推進・料金課】

個別事業で、上下水道料金の収納状況、下水道普及の取組みを確認した。未納対策として平成23年から給水停止措置を実施しており、面談通知323件、給水停止予告通知255件、給水停止通知75件、停止件数53件が実施され、この取組みにより306万円の収納につながった。給水停止措置は平成24年2月に第2回目を実施するとのことであった。

また、下水道普及推進員の活動状況を審査するとともに、今年度の接続数が平成23年12月末で336件(公共、集排、浄化槽)であることを確認した。供用開始区域の拡大とともに接続率の向上を強く望むものである。

### 【下水道整備課】

下水道の整備状況や使用料の値上げ条例案の否決を受け、今後の特別会計の収支対策等の説明を受けた。

随意契約に係る事務では、起案で入札契約課の合議の無いもの、工事請負契約時に仲裁合意書の無いものが見受けられた。

### 【水道整備課】

平成28年度末の上水と簡水の経営統合について説明を受けた。施設整備については、上水は平成26年度までに完了し、簡水は平成28年度までに久美浜地区を完了する見込みとのことである。また、簡水事業の資産評価に対する統一マニュアルが平成24年度に提示されるのを受けて資産評価を開始するとのことであった。

### 【市民課】

個別事業では、郵便局サービス事業や毎週木曜日の延長窓口の利用状況、火葬場建設計画の進捗状況等の説明を受けた。郵便局サービス事業では、年間600件を越す利用状況であり、印鑑証明が最も利用されている。500km<sup>2</sup>を越す広い市域での市民サービスとして広く利用されていることは施策として成功しているものと思われる。

しかし、延長窓口は平成19年から毎週木曜日の峰山市民局で午後7時まで受付しているが、平成22年度の年間利用者は187人、1日当たりの平均来庁者は3.8人、交付件数7.2件、手数料収入1,734円である。また平成23年12月末現在では、

125人、1日当たりの平均来庁者は2.6人、交付件数4.0件、手数料収入991円である。5年間の試行期間を終え、本格実施か中止か、または別の曜日の窓口開放などの結論を出す時期かと思える。

火葬場建設計画は、用地費の予算の計上を受け地元地区及び関係地主と交渉中とのことであった。

#### 【子ども未来課】

個別事業として保育所再編計画の進捗状況、ファミリーサポートセンターの会員数や活動状況の説明を受けた。保育所再編計画では、大宮北保育所の建築、また峰山町と久美浜町で仮設園舎の建設が進み、和田野・吉野保育所の溝谷保育所への通所替えの準備が進んでいる。

ファミリーサポートセンターの登録会員数は133人、活動状況は年間延べ300件程度あり、一番多く利用されているのは保育所・幼稚園・学校等の迎えであった。

放課後児童クラブは平成22年度から小学4年生まで拡大して受け入れており、利用者も増加している。しかし、利用料金の未収金が年々増加しており、対策が必要である。任意事業であるため利用停止措置等も検討されたい。

#### 【管理課】

事務処理の中で、俵野地区の公図混乱地区の訂正業務委託について、契約書が一件書類に綴られていなかったことや、起案の履行期日と契約期間が不統一であるなど、課題の多い処理となっていたので留意されたい。

個別事項では、今年度の除雪計画や除雪機械の整備状況の説明を受けた。建設業者の廃業等で年々除雪路線の変更を余儀なくされている中、生活路線は地区貸与の機械による協働の除雪活動が今後の主力になるのではないかとと思われる。

#### 【土木課】

橋梁長寿命化修繕計画策定事業では、市内874橋のうち今年度は橋長15m以上の117橋の修繕計画を策定しているとの説明を受けた。補助事業として対応していくため、平成25年度までに残り757橋の修繕計画を策定していかなければならないとのことであった。

随契事務においては、業者の請負代金内訳書が契約金額と一致していなかったり、下請け通知書の受付月日誤り等が見受けられた。

## 【社会教育課】

個別事業として学校支援地域本部事業の活動状況、公民館再編計画や地域・地区公民館の活動状況を確認した。学校支援地域本部には307人が登録し、教科補助や読み聞かせなど78種類の学校支援が展開されている。

大宮ふれあい工房は、京都府の高齢者福祉課所管の財産であり、社会教育施設として無償貸与を受け、1,049万円で京丹後市観光協会に管理運営の委託を行っているが、委託料のほとんどは人件費である。平成22年度の実績では、年間12,344人が利用し、278万円の利用料収入があった。今後の活用として京都府へ施設の無償譲渡を申し出て市の管理施設にした上で、社会教育施設の枠をはずし指定管理施設として更なる利用拡大を図るよう提言した。

カヌー競技会場のコース設置・撤去委託業務は、平成21年度の全国高校総体以降、神奈川県公認登録業者と1社随契しているが、宿泊費等の経費がかさむため近隣地域の業者に発注出来ないか検討されたい。

地域及び地区公民館活動は、館長・主事の関わりで活動状況に差が出ているように見受けられた。また、公民館再編計画は、学校の再編等で活動範囲が大きく変更してくるが、地域の自治活動と連携した活動が継続されるよう教育委員会の支援が求められる。

## 【文化財保護課】

個別事業として、市指定文化財等補助金申請状況と市史編さん事業の進捗状況について説明を受けた。

京丹後市合併後の10ヶ年事業として着手された京丹後史編さん事業は、本文編2冊と資料編12冊が計画され、今年度末までに4冊が完成する。

随意契約に係る事務では、予定価格が千円止めになっていないものが見受けられた。

## 【農政課】

国の緊急雇用対策事業を活用し、「地域雇用環境整備特別対策事業」で猪・鹿肉等を活用したメニュー開発及び提供事業が2件、「農林漁業ふるさと再生事業」で体験観光農園や水稻育苗ハウス有効活用事業など新しい農林業を目指す取組みが5件、また失業者の雇用対策として「農業雇用創出事業」で16件の取組みが実施されている。

さらに市の単費事業として新たに「農村6次産業推進支援事業」で5件の申請が

あり、農林業の厳しい経営からの脱却を目指す加工・販売の取組みが始まっている。

今年度から利用を開始したクライנגルデンは当初の予想を上回る利用があり、10月末までの利用状況は、1,727人、延べ771日の利用実績であった。利用者の内訳では本人と家族の利用が全体の9割を占めている。

京丹後茶の生産では、茶園の作付け面積が48haまで拡大しており、これら新植された茶木が成木になると現在稼動している製茶工場の機械能力25haを遥かに上回るため、新たな工場建設が計画されているなど一大産地を形成しつつある。

一方、かつての産地作物であった葉タバコは、平成23年度で作付けが終了し30haの農地と代替え作物の転換が検討されているが解決策は容易ではない。

#### 【農林整備課】

個別事業として有害鳥獣捕獲事業と猪・鹿肉処理施設の運営状況の説明を受けた。今年度の捕獲頭数は、猪が767頭、シカが1,156頭で、12月末現在の処理施設での処理頭数は、猪69頭、シカ300頭であった。また、処理された肉の売上げは230万円で約半額は市内販売とのことであった。

随意契約に係る事務では、市行造林事業関係の4件の事業を審査した結果、設計書に仕様書が無いもの、検査調書の検査日漏れなどが見受けられた。

国営農地開発負担金の滞納額は約4,000万円であり、今年度の負担金請求は3月末の納期限で113人、1,470万円の納付書が発送される。この負担金の滞納者は開発事業そのものに同意していない人や換地等で強い不満を抱く人等、単に経済的困難者でない人が多く存在するため、滞納金の回収には特別な困難さがある。

勤務状況に関しては、時間外勤務400時間以上の20人の職員中、5人が当課の職員であり、春先からの台風つづきで災害対応に日々追われたことが窺われる。5人の職員中2人が年末から長期病気休暇に入ったことに対し、理事者をはじめ管理監督者の人事・労働環境等の面から轍を踏まない対応を求めたい。

長時間の時間外勤務をしている職員を対象に、産業医の面接で健康指導を実施しているとのことであるが、時には部局を越えた柔軟な応援体制も必要である。

#### 【健康推進課】

個別事業として自殺予防対策事業、在宅健康管理事業の利用状況、発達障害児早期発見・支援事業の取組みについて説明を受けた。近年の市内の自殺者は、保健師を中心とした自殺予防の普及啓発やこころの健康に関する講演会の実施、臨床心

理士によるこころの健康相談などの取組みにより、一時期に比べて減少傾向にあるとのことである。

在宅健康管理事業では、200 台の血圧計の貸出しとメール返信に基づき、電話や訪問による健康指導がなされている。一年間の利用が終了した人の血圧値で7割以上の人に改善が見られたとのことであった。

発達障害児早期発見・支援事業では4歳児を対象に、何らかの発達障害の有無を調べ、保護者・保育所・保健師が連携した取組みを実践している。5歳児(年長児)では手立ての期間が短いため、4歳児を対象にしており、早くからその抱える障害に対処でき、スムーズな就学に繋げる効果がある事業と思われる。

随意契約に係る事務では、契約書条文の不備が見受けられた。

#### 【生活福祉課】

個別事業では、くらしの資金貸付け状況、生活保護の申請から保護開始までのプロセス及び保護費の旧町別支給状況等の説明を受けた。

くらしの資金の貸付けは平成21年度から倍増し、平成21年度は56件、518万円、平成22年度は58件、581万円の貸付け実績であった。今年度は12月末までに28件、239万円の貸付けであった。

また生活保護世帯数は、合併時と比べ各町とも平均1.5倍に増加しており、中でも弥栄町が倍増している。また、くらしの資金の貸付けと同様、生活保護世帯も平成21年度からその伸びが著しく、リーマンショック後の景気低迷を反映しているものと推察出来る。

一方で返還金等の滞納額もあまり減少せず、くらしの資金で428万円、生活保護関連で628万円が滞っている。

#### 【観光振興課】

個別事業として観光サイン整備事業、ほんものの体験観光のまち推進事業、観光業等活性化推進事業について説明を受けた。

観光サイン整備事業では、観光サインのあり方検討会に方針を求め、既存サインの維持管理とともに新規サインを今年度に10基発注していくということであった。

四季型滞在観光を推進するため、製造事業者等が見学ルートや体験コース等の施設整備を図る事業を支援するため、ほんものの体験観光のまち推進事業で予算を確保したが、今年度の申請はなかった。

観光業等活性化推進事業は、民間団体等が交流人口の増大を図る目的で宿泊を伴うイベント等に対し補助金を交付し支援するもので、平成22年度は8件、120万円、今年度は10件、160万円の交付額とのことであった。

随意契約に係る事務では、予定価格調書に業務価格、見積書比較価格が未記入であったり、予定価格調書そのものがなかったり、予定価格調書が千円止めになっていなかったりと書類の不備が目立った。書類等の整理に注意を払われたい。

勤務状況に関しては、ジオパーク関連行事、アセアン観光連盟の総会開催等で時間外勤務が前年度に比べ増加している。

#### 【商工振興課】

個別事業として各種経営支援事業の実施状況やあんしん借換資金等利子補給事業の申請状況等の説明を受けた。

書類関係では、京丹後市商工会への補助事業全般について審査をした。書類的な不備はなかったが、商工会事業と観光協会事業で重複する事業と思われるものが見受けられた。また、平成19年の商工会合併時に3,022人いた会員は、平成24年1月現在で2,752人と270人減少している。商工業の振興は勿論のこと、一方で商工会加入のメリットづくりも将来的な課題であると思われる。

勤務状況に関しては、国民文化祭事業があり時間外勤務が前年度に比べ倍増している。

#### 【医療政策課】

個別事項で救急医療体制強化補助金事業、休日応急診療事業、医療確保奨学金貸与事業、各診療所の上半期の収支状況及び診療所におけるジェネリック医薬品の使用率について説明を受けた。

救急医療体制強化補助金は、救急告示病院である丹後中央病院に対し、医師の待機に係る経費を対象に補助率3分の1で200万円の交付予定とのことである。また、休日応急診療は、丹後ふるさと病院を中心に年間70日実施し、平成23年度の12月末現在の状況は、受診者786人で1回平均15.1人が受診している。

医療確保奨学金貸与事業では、現在4人の医学部学生に対し月額20万円が貸与されている。貸与を終了した学生は平成22年度までに4人おり、このうち一人は現在研修期間中で京丹後市への勤務開始は平成26年度とのことである。貸与を終了した4人中2人と現在貸与中の4人のうち1人の合計3人が京丹後市の出身者である。

各診療所の上半期の運営状況は、各診療所とも概ね順調であるが、五十河診療所と間人診療所は管理費や公債費がかさみ赤字となっている。

また、常設診療所のジェネリック医薬品の使用率は、品目別で大宮診療所で9.4%、間人診療所で3.2%であった。

医療政策課の勤務状況に関しては、職員の減少と担当事務の変更で前年比5倍の増加であった。

#### 【久美浜病院】

個別事業として平成23年度に購入した医療機器について、またジェネリック医薬品の使用率と未収金対策について説明を受けた。

新規購入の医療機器は、マルチスライスCT、手術台、全自動錠剤分包機など23品種、1億3,440万円の機器の整備が図られ、年度末までにさらに2品種、780万円程度の購入が予定されていた。医療機器という精巧で精密な機器のため保守料も高額になるため、機器の購入と合わせ購入後の保守料も機器選定の参考とされたい。

ジェネリック医薬品の使用率は、品目別で5.5%、金額シェアで7.23%であった。

未収金対策については、事務の電算化とともに債権管理対策を院内で徹底し、督促手続き等を実施しているがまだ緒に就いたところである。平成23年12月末の未集金は1,914万円である。

随意契約に係る事務では、入札契約課の合議の無いものがあった。

今後とも、院内あげて患者サービスの向上と経費節減及び未収金の削減に努められたい。

#### 【弥栄病院】

個別事業として平成23年度に購入した医療機器について、またジェネリック医薬品の使用率と未収金対策について久美浜病院と同様の説明を受けた。

新規購入の医療機器は、電子内視鏡システム、三次元網膜解析装置、マンモグラフィCADなど27品種、1億2,300万円の機器整備が図られている。医療機器という精巧で精密な機器のため保守料も高額になるため、機器の購入と合わせ購入後の保守料も機器選定の参考とされたい。

ジェネリック医薬品の使用率は、品目別で8.45%、金額シェアで3.75%であった。

未収金対策については、事務の電算化とともに過去の未収金状況が把握可能となったため、来院時に請求するほか電話や訪問活動を実施している。平成23年12

月末の未集金は4,935万円である。

随意契約に係る事務では、各種機器の保守契約がなされているが、新しい機器等の保守契約は長期継続契約の締結で事務の軽減を図られたい。

今後とも、院内あげて患者サービスの向上と経費節減及び未収金の削減に努められたい。

## 定期監査資料

資料 1 定期監査に係る事前調査

資料 2 ヒアリング対象課 監査項目 1～4に係る事前調査

資料 3 ヒアリング対象課 監査項目 2で書類審査した契約

資料 4 ヒアリング対象課 監査項目 5のうち選択した事業

## 定期監査に係る事前調査（平成23年度）

部等の名称	課等の名称	賃貸契約 (11月末現在)	随意契約（10月末現在）		
			工事(件)	委託(件)	備品(件)
議会事務局	議会総務課				
—	秘書広報広聴課			1	
企画総務部	企画政策課	26		6	
	総務課	8		8	
	人事課				
	情報政策課		4	17	
財務部	財政課				
	管財・収納課				
	入札契約課				
	税務課			3	
	行財政改革推進課				
市民部	市民課	7		17	1
	市民協働課	4			
	子ども未来課	9		2	
	峰山市民局	3		1	
	大宮市民局	2		3	
	網野市民局	6		3	
	丹後市民局	2	1	6	
	弥栄市民局			2	
	久美浜市民局	1		2	
医療部	医療政策課				
健康長寿福祉部	生活福祉課	1		3	
	障害者福祉課			5	
	長寿福祉課			8	
	健康推進課	2		2	
	保険事業課				
農林水産環境部	農政課	5		25	
	農林整備課		9	15	
	海業水産課			1	
	環境バイオマス推進課			2	
商工観光部	商工振興課	2		1	
	観光振興課	78		20	
	産業雇用総合振興課			3	
建設部	管理課	7	1	40	1
	土木課		4	16	
	都市計画・建築住宅課	18		1	
上下水道部	普及推進・料金課			2	
	水道整備課	65	5	8	
	下水道整備課	45	4	13	
—	会計課				
教育委員会	教育総務課	8		22	
	学校教育課			10	
	社会教育課			11	
	文化財保護課	10		3	
消防本部	総務課			5	
—	農業委員会事務局				
—	監査委員事務局				
小計	47	309	28	287	2
(医療部)	弥栄病院	10		11	3
	久美浜病院	1	1	6	
	診療所(2箇所)	1		3	2
(市民部)	保育所(27箇所)				
	衛生センター(2箇所)		1	4	1
	竹野川葬場				
	最終処分場(2箇所)				
(教育委員会)	幼稚園(3箇所)				
	小学校(30箇所)				
	中学校(9箇所)				
	給食センター				
	図書館(2箇所)				
	資料館(2箇所)				
小計		12	2	24	6
合計		321	30	311	8

実施日	部等の名称	課等の名称	賃貸借契約 状況(件)	随意契約調書(H23.4~10月)			23超勤 400h~ (人)	22決算 未収金		
				工事請負	委託	備品購入				
20日 (金)	企画総務部	人事課					1			
	財務部	税務課			3			○		
		管財・収納課							○	
	上下水道部	普及推進・料金課				2			○	
		下水道整備課	45		4	13			○	
		水道整備課	65		5	8			○	
23日 (月)	建設部	管理課	7		1	40	1		○	
		土木課			4	16				
	市民部	市民課	7			17	1			
		子ども未来課	9			2				○
24日 (火)	教育委員会	社会教育課				11				
		文化財保護課	10			3				
	農林水産環境部	農政課	5			25				
		農林整備課			9	15		5		○
25日 (水)	予備日									
36日 (木)	健康長寿福祉部	健康推進課	2			2				
		生活福祉課	1			3				○
	商工観光部	商工振興課	2			1				
		観光振興課	78			20				
27日 (金)	医療部	医療政策課					1			
		診療所	1			3	2			○
		久美浜病院	1		1	6				○
		弥栄病院	10			11	3			○
合計		14部署	243	0	24	201	7	7	12	

平成23年度定期監査 随意契約提出資料

資料3

普及推進・料金課	委託料	契約の相手先	契約額(千円)
1月20日(金)	N01 京丹後市水道料金・下水道使用料徴収業務委託	京丹後市総合サービス(株)	37,980
<b>下水道整備課</b>	<b>工事請負費</b>		
1月20日(金)	(集排)N01 佐濃南地区処理機能調整工事	(株)エス・エル	2,468
	(公共)N02 河辺地区管渠布設工事その4 3	(株)インテリアサンタン	2,987
	<b>委託料</b>		
	N01 峰山・大宮浄化センター維持管理業務	大西衛生(株)	49,350
<b>水道整備課(上水道)</b>	<b>工事請負費</b>		
1月20日(金)	N01 市道網野下岡線橋梁架け替えに伴う配水管移設替え工事	(株)高見組	2,205
	<b>委託料</b>		
	N01 中野上水場施設管理業務	京丹後市シルバー人材センター	3,510
	N02 京丹後市水道水質検査業務	住友金属テクノロジー(株)	12,960
	N04 掛津配水地実施設計業務	(株)ウエスコ	5,880
<b>管理課</b>	<b>工事請負費</b>		
1月23日(月)	N01 丹後町市道吉永遠下線崩土撤去工事	(有)戸田建設工業	5,119
	<b>委託料</b>		
	N01 俵野地区地図混乱区域訂正業務	土地家屋調査士松浦寛	4,315
	N011 河川環境整備事業	丹後町成願寺区長	2,400
	N020 河川環境整備事業	弥栄町黒部区長	1,668
<b>土木課</b>	<b>工事請負費</b>		
1月23日(月)	N01 市道向地谷岡成線道路維持工事	(株)吉栄工務店	1,419
	N04 久美浜町橋爪地区防火水槽新設工事	(株)辻建設	7,507
	<b>委託料</b>		
	N01 公共下水道内ヶ森第2雨水ポンプ場の建設工事委託協定2	日本下水道事業団	80,000
	N02 公共下水道内ヶ森第1雨水ポンプ場実施設計委託協定1	々	20,000
	N04 公共下水道内ヶ森第2雨水ポンプ場の建設工事委託協定1	々	100,000
	N016 災害復旧事業測量設計業務	(株)大京技術	1,396
<b>市民課</b>	<b>委託料</b>		
1月23日(月)	N03 公的個人認証サービス機器保守(鍵ペア生成)	(株)富士通エフサス	2,000
	N04 公的個人認証サービス機器保守(受付窓口端末)	々	527
	N017 生活空間環境保全対策事業委託	NPO法人 丹後みどりの会	7,717
	<b>備品購入費</b>		
	N01 公的個人認証サービス機器	(株)富士通エフサス	2,299
<b>子ども未来課</b>	<b>委託料</b>		
1月23日(月)	N02 放課後児童クラブ運営業務委託 峰山保育所運営委託	京丹後市総合サービス(株) (福)みねやま福祉会	96,330 単価契約
<b>社会教育課</b>	<b>委託料</b>		
1月24日(火)	N01 大宮ふれあい工房管理委託業務	京丹後市観光協会	10,496
	N010 カヌースプリント競技会場コース設置、撤去業務	ヒカリ(株)	750
	N011 久美浜湾一周駅伝大会運営業務	京丹後市体育協会	1,200
<b>文化財保護課</b>	<b>委託料</b>		
1月24日(火)	N01 京丹後市社寺建築調査業務	妻木 宣嗣	700
	N02 市内遺跡出土金属器保存処理業務	(財)元興寺文化財研究所	655
	N03 古代の里資料館展示用レプリカ等作成業務	西川工房	3,776
<b>農政課</b>	<b>委託料</b>		
1月24日(火)	N02 滞在型実習体験観光農業開設整備事業	(有)遊農楽舎	1,602
	N06 京丹後産宇治茶の荒茶加工、茶園管理事業	京丹後製茶(株)	3,552
	N07 猪・鹿肉等を活用したメニュー開発、提供事業	(株)茶天苑	2,457

農林整備課 1月24日(火)	工事請負費	N01	市行造林保育工事 (下刈り、鳥獣害防止施設)	丹後地区森林組合	4,095
		N04	市行造林保育工事 (新植、作業道開設)	々	7,533
		N08	災害に強い森づくり工事 (中津地区本数調整伐)	々	4,410
		委託料			
		N07	緊急雇用事業(放置竹林等拡大防止対策)	丹後地区森林組合	4,830
健康推進課 1月26日(木)	委託料	一般、N01	久美浜保健センター合併汚水処理 施設維持管理	(株)環境開発	706
		国保、N01	弥栄保健福祉センター昇降機保守業務	フジテック(株)	623
生活福祉課 1月26日(木)	委託料	N02	第2次京丹後市地域福祉計画策定業務	(株)日本出版	2,310
		N04	「くらし」と「しごと」の寄り添い支援 センター利用者セミナー 障害者仕事力アップ事業	(福)よさのうみ福祉会	1,222
商工振興課 1月26日(木)	補助金		京丹後市商工会への助成事業全般	京丹後市商工会	
観光振興課 1月26日(木)	委託料	N06	海水浴場連絡員設置業務 (丹後町、久美浜町)	京丹後市観光協会	6,675
		N010	台風2号による海岸漂着ゴミ撤去業務	(株)岡崎工務所	3,168
		N019	観光商品造成強化業務	京丹後市観光協会	20,284
		N020	地域雇用環境整備事業 (体験・滞在型観光振興)	々	6,661
医療政策課・診療所 1月27日(金)	委託料	N02	大宮診療所X線デジタル画像処理 装置保守業務	(株)石坪	677
		N012	間人診療所X線CP断層装置保守業務	島津メディカルシステムズ(株)	945
		備品購入費			
		N02	佐濃診療所医療事務システム 購入及び保守業務	(株)医療情報システム	2,415
久美浜病院 1月27日(金)	工事請負費	N01	久美浜病院ICU空調機更新工事	都総合管理(株)	1,575
		委託料			
		N06	CT保守業務	GEヘルスケア・ジャパン(株)	3,150
		N07	血管造影装置保守業務	島津メディカルシステムズ(株)	6,300
		N011	オーダーリングシステム保守業務	(株)ソフトウエア・サービス	4,963
弥栄病院 1月27日(金)	委託料	N04	弥栄病院経費削減アドバイザー業務	(株)ホスピタルマネジメント	3,150
		N05	弥栄病院薬剤管理システム保守業務	(株)トーショー	798
		N08	オーダーリングシステム保守業務	(株)医療情報システム	月額 489
		備品購入費			
		N02	薬袋プリンター機購入	マルヨシ書店	1,134
		N03	内視鏡ビデオシステム購入	(株)石坪	14,700

# 平成23年度定期監査 個別ヒヤリング資料

## 資料4

普及推進・料金課	1月20日(金)	給水停止の取り組み 下水道普及の取り組み
下水道整備課	1月20日(金)	下水道整備状況
水道整備課(上水道会計)	1月20日(金)	簡水・上水統合計画の進捗状況
管 理 課	1月23日(月)	除雪機械の整備状況 平成23年度除雪計画について
土 木 課	1月23日(月)	社会資本整備交付金事業について 橋梁長寿命化修繕計画について
市 民 課	1月23日(月)	郵便局サービス事業の利用状況 火葬場建設計画の進捗状況 処分場等の地元対策交付金について
子ども未来課	1月23日(月)	保育所再編計画の進捗状況 ファミリーサポートセンターの登録者及び利用状況 平成24年度入所申し込み状況
社会教育課	1月24日(火)	学校支援地域本部事業の活動状況 公民館再編計画と進捗状況 地域公民館と地区公民館の活動状況
文化財保護課	1月24日(火)	市指定文化財等補助金申請及び交付状況 市史編さん事業の進捗状況
農 政 課	1月24日(火)	農村6次産業推進支援事業の申請状況 クラインガルデン管理運営事業について 有機農業推進事業の取り組み状況
農林整備課	1月24日(火)	有害鳥獣捕獲事業の取り組み状況 猪・鹿肉処理施設運営管理事業について
健康推進課	1月26日(木)	自殺予防対策事業について(相談状況等) 在宅健康管理システム事業の利用状況 発達障害児早期発見・支援事業の取り組み状況

**生活福祉課**

1月26日(木)

くらしの資金貸し付け状況  
生活保護運営管理事業について(保護決定基準、決定までのプロセス)  
生活保護支給状況(合併後の旧町毎支給世帯の推移)

**商工振興課**

1月26日(木)

経営支援事業の実施状況  
あんしん借換資金等利子補給事業の申請状況

**観光振興課**

1月26日(木)

観光サイン整備管理事業について  
ほんものの体験観光のまち推進事業について  
観光業等活性化推進事業について

**医療政策課・診療所**

1月27日(金)

救急医療体制強化補助金事業について  
休日応急診療事業について  
医師確保奨学金貸与事業について  
各診療所の上半期収支状況  
診療所におけるジェネリック医薬品の使用率

**久美浜病院・弥栄病院**

1月27日(金)

平成23年度購入医療機器一覧  
ジェネリック医薬品の使用率  
未収金対策について